

2011年度

科目名	心理学研究法Ⅱ				
担当教員	熊野 道子				
配当	教福3			コード	43061
開期	後期	講時	木曜日3限	単位数	2
授業テーマ	心理学研究の進め方とまとめ方を学ぶ。				
目的と概要	心理学における実験および調査に必要な統計的手法を学習する。				
成績評価法	平常点(30%)と試験(70%)によって総合評価します。				
テキスト	使用しません。				
参考書	必要に応じて授業の中で紹介します。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	認定心理士の資格科目であり、心理コースのみが受講可能です。 心理学研究法Ⅰを履修済みであることが望ましいです。 心理学の学術論文を読むときに、研究方法を批判的に検討することが学習を深めます。				
講義計画					
1. 実験法について① 実験法とは？条件の統制、独立変数の操作と従属変数 2. 実験法について② 実験法の利点と限界 3. 調査法について① 質問紙による調査、実施の方法 4. 調査法について② 回答の形式と調査対象の選定 5. 統計の基礎について① 母集団と標本、標本の抽出法 6. 統計の基礎について② 統計的検定の考え方、平均値に関する検定 7. ノンパラメトリック検定① χ^2 検定 8. ノンパラメトリック検定② χ^2 検定つづき 9. 各タイプの分散分析① 1要因分散分析 10. 各タイプの分散分析② 1要因分散分析つづき 11. 各タイプの分散分析③ 1要因分散分析つづき 12. 各タイプの分散分析④ 2要因分散分析 13. 各タイプの分散分析④ 2要因分散分析つづき 14. 各タイプの分散分析④ 2要因分散分析つづき 15. 因子分析について					